

徳島県GIGAスクール構想推進本部及び部会の開催状況について

県立総合教育センター

1 第1回推進本部の会議について

(1) 開催日時及び場所

日時 令和2年7月17日(金) 午後1時15分から午後2時45分まで

場所 県庁11階 講堂

(2) 出席者 知事, 本部員(21名) 計22名

(3) 協議事項等(別添「会議資料」参照)

- ・「徳島県GIGAスクール構想」について事務局説明
- ・「推進事項」、「部会の設置」、「スケジュール」について協議し全会一致で承認

2 第1回部会総会及び部会について

(1) 開催日時及び場所

日時 令和2年8月3日(月)

部会総会 午前9時30分から午前10時15分まで

各部会 午前10時15分から午前11時30分まで

場所 総合教育センター2階 大研修室 ほか

(2) 出席者 総務部会(11名), 小学校部会(11名), 中学校部会(11名)

高等学校部会(7名), 特別支援学校部会(6名) 計46名

(3) 部会総会での協議事項等

- ・「徳島県GIGAスクール構想」及び「部会の目的」について事務局説明
- ・「今後スケジュール」及び「アンケート実施」について協議し全会一致で承認

(4) 部会別の協議事項

- ・総務部会・・・通信環境の確保対策
- ・小中高特別支援学校部会・・・共通アプリ, 授業・学習方法(平時・有事)

3 今後の予定

第2回部会総会 9月下旬 部会協議の中間報告まとめ

第2回推進本部 9月下旬

- ・部会協議の中間報告
- ・クラウドサービスの協議
- ・通信環境確保策の協議

第3回部会総会 11月上旬 部会協議の最終報告まとめ

第3回推進本部 12月上旬

- ・部会最終報告
- ・最終報告書の協議

※部会ごとに適宜会議を開催

# 徳島県GIGAスクール構想とは

**目標** 1人1台端末を積極的に活用し、平時、有事を問わず、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを推進する。

全国に先駆的実践

Society5.0に活躍するチェンジメーカーの育成

新時代に対応した資質能力の育成

## 先端技術の活用による学びの変革

- 多様な教材（動画、画像、資料など）を利用することで**学びの深化**
- Web会議を利用した海外等との学習活動による知見を広め、**国際感覚育成**
- **AI・ビッグデータ**を活用した**個別最適化された学びの実現**
- **高等教育機関との連携**による探究型教育の充実
- 特別な支援を必要とする児童生徒の資質・能力の育成
- オンライン教育による**平時・有事を問わない学びの連続性確保**

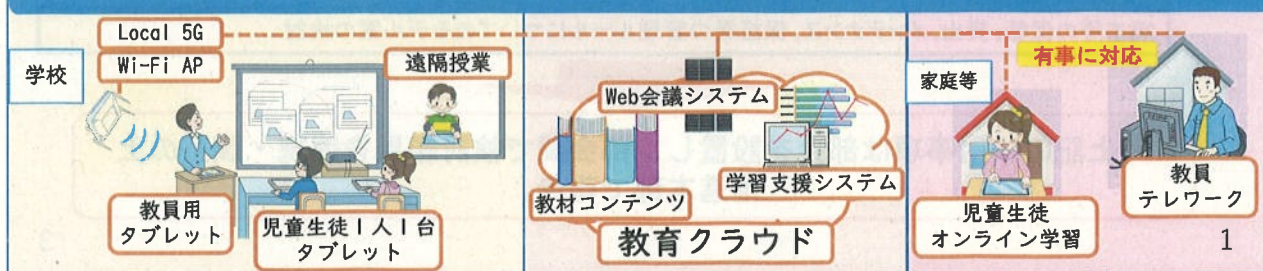


発達段階に応じた施策の実施

授業の変革による児童生徒の学びを深化

全国屈指の光ブロードバンド環境を活用したICT環境を小中高特別支援学校に一体的に整備

**ネットワーク基盤** 高速大容量のネットワーク、各普通教室等へのWi-Fi環境整備



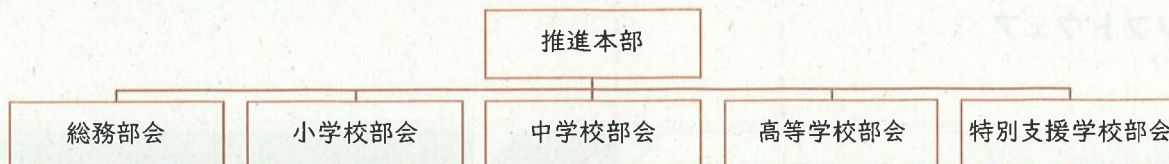
# 徳島県GIGAスクール構想推進本部の設置

## 1 設置の趣旨

1人1台端末を積極的に活用し、平時、有事を問わず、すべての児童生徒に一貫した学びの機会を保障するとともに個別最適化された教育を推進するため、「徳島県GIGAスクール構想推進本部」を設置し、EdTechモデル校での取組状況をふまえながら検討を進め、具現化を図る。

## 2 構成(21名)

- 本部長:教育長
- 副本部長:徳島県市町村教育委員会連合会会長,副教育長
- 本部員:県教育委員会事務局及び関係団体で構成



※構想実現のための具体的な取組等は、実務者で構成する部会を設置し検討  
 主な部会メンバー:県教育委員会,市町村教育委員会(徳島市,阿南市),小・中・県立EdTechモデル校など

## 3 スケジュール

- 7月 : 第一回推進本部及び部会の開催
- 9月下旬 : 第二回推進本部開催(各部会から中間報告) ※検討内容の発信
- 12月上旬 : 第三回推進本部開催(各部会から最終報告) ※検討内容の発信
- 1月~ : 授業手法の提示及び指導事例,次年度の研修計画等を作成し,全教員への研修(端末アプリ操作等)  
 ※現場の工夫,新しい技術やアイデアを取り込み,定期的に見直し

# 徳島県GIGAスクール構想推進事項

## 1 共通アプリケーション等の検討・導入

現在、県下全校で使用されている副教材及び辞書等のアプリケーションや教育クラウドサービスを調査し、アプリケーション及び教育クラウドサービスの共同利用の検討・導入（導入及び運用コストを削減）

## 2 授業・学習方法の検討（研修計画も含む）

- ① デジタル教科書の活用及び教職員が作成した教材の活用など、教科ごとの指導事例の作成等、ICTを積極的に活用した授業のベースラインの設定
- ② 教育クラウドの活用や、他校や大学等を含む外部機関との共同授業等の研究
- ③ 土日や夏季休業時等の家庭学習における1人1台端末の活用方法

## 3 危機管理対策（緊急時の授業方法検討）

- ① 新型コロナウイルス感染症の再流行や大規模災害を見据え、学校と家庭を結んだ児童生徒の健康確認、動画配信やオンライン授業等、学びの保障についてのあり方を検討（事例検証等）
- ② 家庭の通信環境の確保対策 ※原則家庭でWi-Fi環境を確保。

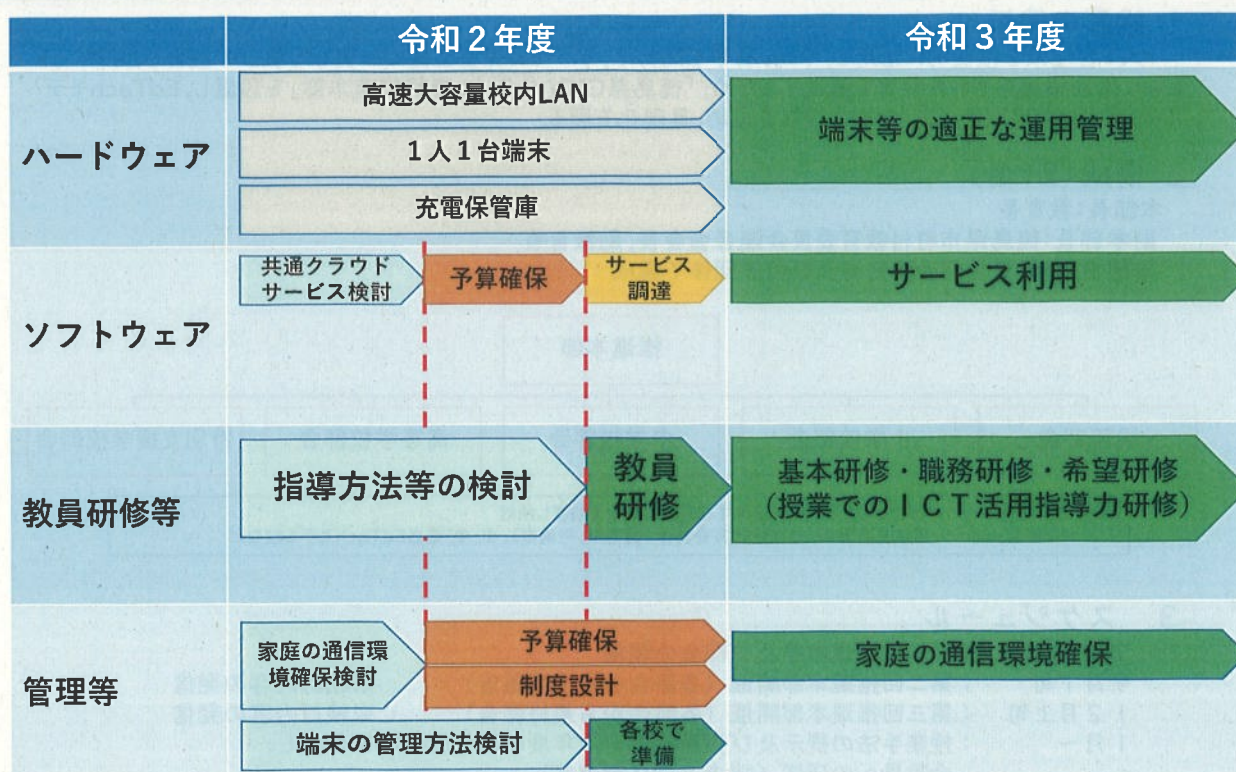
## 4 端末等の管理方法の検討（事務局で検討）

端末等の保管、貸出、メンテナンス、保証等の管理ルールについてのモデル案の検討

上記の検討事項は部会を設置し、部会間で検討結果を連携・調整の上  
推進本部で報告。

3

## スケジュール



第2回  
推進本部

第3回  
推進本部

4